

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

9月13日(金) <会場: リファレンス 新東京ビル貸会議室>

## 第2回メディア向け勉強会の開催について

### 横浜国大発「リスク共生学」から考える未来社会

—化学工場や水素ステーションの防災に係るリスクと、最新研究にもとづくリスクアセスメント技術の実例—

横浜国立大学では、プレスリリース等で発信している本学の研究内容を深く理解するための、基礎知識の解説や研究分野の最新情報をご紹介する、メディア向け勉強会を開催いたします。第2回では、本学が提案するリスク共生学という新しい概念をとりあげ、化学安全工学とリスクアセスメントに関する研究をご紹介します。多様な価値観が共存する現代社会において、リスク分析・評価（アセスメント）は未来の社会像を考える上でモノサシとなる重要な指標であり、分析・評価技術の重要性は益々高まっていると言えます。リスクアセスメントを進める上で、その結果を共有することと同様に、その過程や前提を共有することも重要となります。本勉強会では、化学工場や水素ステーションの保安・防災に関するリスクを中心に、そのリスクを深く知るために必要な化学安全工学(特に化学反応論)に関する最新研究からリスクアセスメントの最新技術に至るまでの実例を示しながら「リスクアセスメント」の過程をわかりやすく解説します。そして皆さまと一緒にリスク共生学について語り合いたいと思います。

#### 開催概要

- メディア向け勉強会 テーマ『リスク共生学』
- 日時：2019年9月13日(金) 15:00~17:00
- 会場：リファレンス 新東京ビル貸会議室 B会議室  
(東京都千代田区丸の内3丁目3-1新東京ビル地下1階)  
(JR東京駅 丸の内南口より5分 京葉地下丸の内出口5より1分または出口6連絡)
- 講師：伊里友一郎(いざと ゆういちろう) 横浜国立大学大学院環境情報研究院 助教

#### 勉強会内容(予定):

- 15:00-15:50 :リスクアセスメントのための化学安全工学
- 16:00-16:50 :リスク共生学に基づくリスクアセスメント
  - ・危険な化学反応のメカニズムを知る最新研究事例
  - ・リスクってなに? リスクアセスメントの手順
  - ・リスク共生学とは
  - ・総合討論(Q&A) 他

■お申し込み方法:「横浜国立大学リスク共生学勉強会」と題して、ご氏名、所属、連絡先(電話、Fax、電子メールアドレスなど)を電子メールまたはFaxで下記宛お送りください。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学 学長室 広報・渉外係

Tel : 045-339-3027 Fax : 045-339-3179 Email : [press@ynu.ac.jp](mailto:press@ynu.ac.jp)